

令和元年度12月号 [12月16日(発行)]



# 東風だより

川口市立東中学校  
川口市東本郷2-20-47番地  
TEL 048-281-4065  
特別支援学級 285-2423  
さわやか相談室 281-4627  
<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/higashi-j/>

## 同窓会

校長 安部正幸

この2学期、9月28日と11月9日に二つの学年同窓会がありました。いずれも、私がこの東中で3年間をともに過ごした生徒たちです。中には、現在本校に子どもが通い、保護者となっている人もいました。一方は今年37歳、もう一方は今年40歳になる学年で、互いは3歳違いで入れ違いの先輩と後輩になります。当日は、私を含めて当時の先生方も出席され、懐かしいひと時を過ごしました。

### 1995年卒業の学年

今年40歳になる彼らは、私が東中に着任して最初に3年間をともに過ごした生徒たちです。2年生の時、現在の水上少年自然の家が完成して、真新しい施設で最初に自然教室を行った学年です。8学級あり、私は3年1組の担任でした。その教室は今も3年1組が使っています。8学級ですから、3年生のフロアすべての教室を使っていました。かなり密度の高いフロアだったと記憶しています。

### 1998年卒業の学年

今年37歳になる彼らは、本校が開校50周年を迎えたときに在籍していた生徒たちです。本校の伝統ある制服だった学生服とセーラー服を着る最後の学年となりました。彼らの後輩たちから開校50周年を機に現在のブレザースタイルになりました。7学級あり、私は3年7組の担任でした。今、その教室は3年4組の廊下をはさんで反対にあり学習室になっています。

この当時は、2年生から3年生へのクラス替えはなく、担任も原則変わらない時代でした。両同窓会で共通したことは、なぜか彼らは楽しかった思い出よりも、まずは、叱られた思い出から語り始めるのでした。それも、とても楽しそうに語るのです。たしかにかなり元気な生徒もいたので、厳しく指導したこともありました。その思い出話の中で、私などはもうすっかり忘れてしまっている一言まで、しっかりと覚えているというケースが多くありました。どんなときでも教師の一言には重みがあるということを改めて認識させられました。一方この時代、私は今のように多発する『いじめ問題』で苦勞したという記憶がほとんどありません。このころ、SNSもスマートフォンもなかったわけですが、元気な生徒たちでも、これ以上はダメということをおきまえていたのかもしれない。また、親や教師の力をかりずとも自分たちで物事を解決していく自己解決能力においては、このころの生徒たちのほうが今よりも高かったのかもしれない。

彼らが在校生だったころ「皆が大人になったらいつか一緒に飲もう。」と言っていたことが現実となり、その成長ぶりを見て、教師でなければ味わうことのできない大切な時間を過ごすことができました。